

「次世代郊外まちづくり」の「家庭の省エネプロジェクト」を今年も継続！！ 「家庭の省エネプロジェクト2014」を実施します。

横浜市と東京急行電鉄株式会社（以下、東急電鉄）は、平成24年4月18日に締結した「次世代郊外まちづくり*」の推進に関する協定に基づき、モデル地区「たまプラーザ駅北側地区（横浜市青葉区美しが丘1～3丁目）」において、共同で取組を進めています。

このたび、横浜市と東急電鉄は、昨年に引き続き、多くの企業の皆様と協力して、地域全体での節電・省エネ意識の向上を目的とした『家庭の省エネプロジェクト2014』を、実施します。

また、6月14日（土）に、「地域ぐるみで楽しくエコを考えよう～次世代郊外まちづくり『家庭の省エネプロジェクト2014』シンポジウム～」を開催し、環境落語や昨年度の取組結果報告等を行います。

1 家庭の省エネプロジェクト2014の概要

たまプラーザの駅周辺を日常的にご利用の方を対象に、各ご家庭で電気・ガスの省エネ行動に取り組んでいただくと、たまプラーザの商業施設や商店街で使える地域通貨をプレゼントします。地域全体での省エネルギー意識の向上を目指すとともに、地域通貨の発行を通じて、地域経済活性化の施策としての検証も行うプロジェクトです。

○申込期間：（既参加者）5月30日（金）～8月31日（日）（新規参加者）6月14日（土）～8月31日（日）

○実施期間：7月・8月・9月の3か月間

2 地域ぐるみで楽しくエコを考えよう

～次世代郊外まちづくり『家庭の省エネプロジェクト2014』シンポジウム～の概要

昨年度の取組結果（約62tのCO2排出量削減を達成）および参加者アンケート結果をご報告します。

○開催日時：6月14日（土）14時～16時（開場13時）

○会場：たまプラーザテラス プラーザホール by iTSCOM（たまプラーザ駅直結）

○主な内容：三遊亭京楽師匠の環境落語「カラスのグリーン」、環境未来都市 横浜の取組
家庭の省エネプロジェクトの昨年度取組結果報告と今年度取組内容紹介

○応募期間：5月30日（金）～6月9日（月）

○募集人員：200名

三遊亭京楽師匠



【お客様の問合せ先】次世代郊外まちづくり 家庭の省エネプロジェクト実行委員会事務局

Tel 045-902-8957 10時～17時（土・日・祝日、年末年始を除く）

* 「次世代郊外まちづくり」は「既存のまちの持続、再生」を目的に、地域住民、行政、大学、民間事業者の連携、協働によって「暮らしのインフラ」と「住まい」を再構築し、少子社会、高齢社会の様々な課題を一体的に解決していくことを目指していく、参加型、課題解決型のまちづくり手法を進めるプロジェクトです。

この取組は、横浜市が推進している「環境未来都市計画」の主要な取組である

「持続可能な住宅地モデルプロジェクト」に位置づけられています。



お問合せ先

温暖化対策統括本部環境未来都市推進課担当課長 甲斐 泰夫 Tel 045- 671-2336

建築局住宅部住宅再生課長 大友 直樹 Tel 045- 671-4543



平成 26 年 5 月 30 日
横 浜 市
東京急行電鉄株式会社

報道関係者 各 位

「次世代郊外まちづくり」の「家庭の省エネプロジェクト」を今年も継続！！

「家庭の省エネプロジェクト2014」を実施します。

- ・ 6月14日（土）から8月31日（日）まで、新規参加者を募集します。
- ・ 参加者や省エネを達成した方に、たまプラーザの商業施設や商店街で使える地域通貨をプレゼント。
- ・ 紹介制度を新設し、新規参加申込みにより紹介者にも地域通貨をプレゼントします。
- ・ 昨年度の取組成果を発表するシンポジウムを6月14日（土）に開催します。

横浜市と東京急行電鉄株式会社（以下「東急電鉄」という。）は、東急田園都市線たまプラーザ駅の周辺施設を日常のご利用の方を対象に、「家庭の省エネプロジェクト2014」（以下、「本プロジェクト」という。）を、昨年に引き続き、実施します。

申込期間（既参加者は5月30日（金）～8月31日（日）、新規参加者は6月14日（土）～8月31日（日））内に参加申込みを行い、7月から9月にかけて、各ご家庭での省エネ活動に取り組んでいただくと、省エネの達成状況に応じて、たまプラーザの商業施設や商店街で使える地域通貨「次世代郊外まちづくりポイント（単位：プラ）」をプレゼントします（新規参加の場合、最大4,000円分）。なお、今回は紹介制度を新設し、既参加者から紹介された方が新規参加申込みした場合、紹介者にも地域通貨500プラをプレゼントします。

また、6月14日（土）に、「地域ぐるみで楽しくエコを考えよう～次世代郊外まちづくり『家庭の省エネプロジェクト2014』シンポジウム～」を開催します。1,200世帯以上にお申込みいただき、約62tのCO2排出量削減（杉の木約4,500本分）を達成した昨年度の取組成果、および、約500世帯の参加者アンケート結果をご報告します。シンポジウムでは、地域ぐるみのエコ活動や省エネルギーについて楽しく考える機会として、ゲストの三遊亭京楽師匠に、「環境落語」を披露していただきます。

本プロジェクトは、「次世代郊外まちづくり基本構想」に基づき、平成25年度のリーディングプロジェクトの一つとして昨年7月から9月に実施した「家庭の節電プロジェクト」および昨年11月から本年1月に実施した「家庭の省エネプロジェクト」を継続して実施するものです。各家庭での省エネから地域全体での節電・省エネ意識の向上を目的としており、既参加者に継続参加いただくとともに新規参加者を募ることにより、将来的な「町内まるごと見える化」に向けた活動の定着を図ります。また、地域通貨の発行を通じて、たまプラーザの商業施設や商店街への来店を促すことで、地域経済活性化の施策としての検証も行います。

「家庭の省エネプロジェクト2014」およびシンポジウムの概要は、別紙のとおりです。

以 上

お問合せ先

横浜市 温暖化対策統括本部環境未来都市推進課担当課長	甲斐 泰夫	Tel 045-671-2336
建築局住宅部住宅再生課長	大友 直樹	Tel 045-671-4543
東京急行電鉄株式会社 社長室広報部	森田・柳澤・山本・長谷	Tel 03-3477-6086

(別紙1) 家庭の省エネプロジェクト2014の概要

1. 目的

- (1) 地域全体での省エネルギー意識の向上を目指します。
- (2) スマートコミュニティの構築に向け、電気使用量に加えてガス使用量を扱うことにより、住宅全体のエネルギー使用量の見える化を提供します。
- (3) 地域通貨の発行を通じて、たまプラーザの商業施設や商店街への来店を促すことで、地域経済活性化の施策としての検証も行います。

2. 期間

- (1) 参加受付期間 (継続) 平成26年5月30日(金) から8月31日(日) まで
(新規) 平成26年6月14日(土) から8月31日(日) まで
- (2) 実施期間 平成26年7月・8月・9月の3カ月間
- (3) 地域通貨の有効期限 平成26年11月30日(日) まで

3. 対象者

以下、4つの参加条件をすべて満たした方が対象となります。

- (1) たまプラーザの駅周辺施設を日常のご利用の方
 - ・店舗は除きます。
 - ・同一世帯の複数参加はできません。
- (2) 東京電力もしくは東京ガスと契約している方
 - ・平成25年6月までに契約している方が対象です。
- (3) インターネットに接続できる方
 - ・本プロジェクトでは、申込書類提出後に専用サイト (<https://savepower.jp/jisedai/>) でネット登録が必要です。パソコン、タブレット、スマートフォンから接続可能です。
- (4) Eメールアドレス(携帯電話・PHSは対象外)をお持ちの方

4. 参加申込方法

新規参加の場合、以下の必要書類をご用意のうえ、受付場所へお持ちいただくか郵送でお申込みください。既参加者の継続参加方法については、対象者にメールでご案内します。なお、受付は先着順です。予定件数に達した場合は、期間終了前でも受付を終了します。

- (1) 必要書類
 - ①参加申込書(押印が必要です)
 - ②東京ガス「ガスご使用量のお知らせ(検針票)」1枚(コピー可)

※①の書類は、専用サイト (<https://savepower.jp/jisedai/>) からダウンロードできます。

また、受付場所でもご用意しています。受付場所で記入される場合は、印鑑をお持ちください。

※電気、ガスのどちらかのみでご参加いただくことも可能です。電気の場合、②の書類は不要です。

(2) 申込先

- ・お持ちいただく方

受付場所: イッツコムスポット たまプラーザ テラス

住所: 〒225-0002 横浜市青葉区美しが丘1-1-2
たまプラーザ テラス ゲートプラザ2階

受付時間: 10:00~21:00

※休館日は、たまプラーザ テラス休館日に準ずる

・郵送でお申込みされる方

郵送先 : 次世代郊外まちづくり 家庭の省エネプロジェクト実行委員会事務局

住所 : 〒225-0003 横浜市青葉区新石川2-5-5

(3) WEBでの申込み

本プロジェクトでは、専用サイト (<https://savepower.jp/jisedai/>) からの申込みも可能です。申込みの手順は、専用サイトをご覧ください。

5. ポイントの獲得方法、チケットへの交換方法

(1) ポイントの獲得方法

①参加申込み

新規申込みならびにアンケートにご協力いただくと、もれなく次世代郊外まちづくりポイント1,000プラ（電気、ガスのどちらかのみに申込みの場合は500プラ）をプレゼントします。継続申込みの場合は、次世代郊外まちづくりポイントのプレゼントはありません。

②紹介制度

既参加者から紹介された方が新規参加申込みした場合、新規参加申込み1件につき、紹介者に次世代郊外まちづくりポイント500プラをプレゼントします。

③毎月の省エネ活動

1カ月間の電力使用量・ガス使用量が前年同月以下の場合、電気・ガスごとに、それぞれ次世代郊外まちづくりポイント500プラを毎月プレゼントします（3カ月すべて達成すると、合計3,000プラ）。

※「次世代郊外まちづくりポイント」の単位は「プラ」です。

※1プラ=1円として、500プラ単位でチケットに交換できます。

(2) チケットへの交換方法

専用サイトで毎月の省エネ状況を確認し、ポイントが付与されていた場合は、受付場所でポイント数に応じたチケットを発行します。

※チケットの発行受付期間は平成26年11月10日（月）まで。



地域通貨「次世代郊外まちづくりポイント」のチケット券面

6. 地域通貨（チケット）の利用方法

地域通貨は、以下の協力店舗で利用することができます。

- ・たまプラーザ商店会
- ・たまプラーザ中央商店街
- ・たまプラーザ駅前通り商店会
- ・au ショップ たまプラーザ
- ・たまプラーザ テラス
- ・東急百貨店たまプラーザ店
- ・たまプラーザ テラス東急ストア
- ・イトーヨーカドー たまプラーザ店

※一部店舗、商品を除く。

※協力店舗には、本プロジェクトのポスターを掲出しています。

※チケットの有効期限は平成26年11月30日（日）まで。

7. 主催・協賛・協力

【主 催】

横浜市、東京急行電鉄株式会社

【協 賛】

スマートコミュニティ推進部会

東京ガス株式会社、東急建設株式会社、イツ・コミュニケーションズ株式会社、
株式会社ビットメディア、株式会社東芝、株式会社NTTファシリティーズ、
JX日鉱日石エネルギー株式会社

たまプラーザ テラス、東急百貨店たまプラーザ店、たまプラーザ テラス東急ストア

【協 力】

たまプラーザ商店会、たまプラーザ中央商店街、たまプラーザ駅前通り商店会、auショップ たまプラーザ、
たまプラーザ テラス、東急百貨店たまプラーザ店、たまプラーザ テラス東急ストア、
イトーヨーカドー たまプラーザ店

(参考)スマートコミュニティ推進部会の概要

「次世代郊外まちづくり」の主要な取組として、快適かつ省エネルギーな街づくりを目指し、既成市街地における生活者中心のスマートコミュニティ化を目的に、横浜市と東急電鉄が民間企業などと共同で平成24年12月に設置した部会。

8. お客さまのお問合せ先

次世代郊外まちづくり 家庭の省エネプロジェクト実行委員会事務局

Tel 045-902-8957 10:00~17:00（土・日・祝日、年末年始を除く）

専用サイト <https://savepower.jp/jisedai/>

以 上

(別紙2) シンポジウムの概要

■ 趣 旨

環境未来都市の推進のため、横浜市と東京急行電鉄株式会社（以下「東急電鉄」という。）は、平成24年4月18日に締結した「次世代郊外まちづくり」の推進に関する協定に基づき、「たまプラーザ駅北側地区（横浜市青葉区美しが丘1～3丁目）をモデル地区として「次世代郊外まちづくり」に取り組んでいます。

今般、「次世代郊外まちづくり」の平成26年度リーディングプロジェクトの一つとして、東急田園都市線たまプラーザ駅の周辺施設を日常的にご利用の方を対象に、「家庭の省エネプロジェクト2014」を昨年引き続き実施するにあたり、昨年度の取組成果を発表するシンポジウムを開催します。

1, 200世帯以上にお申込みいただき、約62tのCO2排出量削減（杉の木約4,500本分）を達成した、昨年度の取組成果、および、約500世帯にご協力いただいた参加者アンケート結果をご報告します。また、ゲストに三遊亭京楽師匠をお招きし、得意の「環境落語」を披露していただきます。地域ぐるみのエコ活動や省エネルギーについて楽しくエコを考える機会になります。

■ 概要

「地域ぐるみで楽しくエコを考えよう

～次世代郊外まちづくり『家庭の省エネプロジェクト2014』シンポジウム～

- 開催日時 6月14日（土）14時～16時（開場13時）
- 会 場 たまプラーザテラス プラーザホール by iTSCOM（たまプラーザ駅直結）
（所在地:横浜市青葉区美しが丘1-1-2）
- 主な内容 三遊亭京楽師匠の環境落語「カラスのグリーン」
環境未来都市 横浜の取組
「家庭の省エネプロジェクト2013」の取組成果報告
- 主 体 主催：横浜市、東急電鉄
- 目 的 「家庭の省エネプロジェクト」の昨年度の取組成果報告
ならびに今年度の取組内容のご紹介
- 募集人員 200名（入場無料・要応募）
- 応募方法 次世代郊外まちづくりウェブサイト（URL: <http://jisedaikogai.jp/>）よりウェブでご応募下さい。
- 応募期間 5月30日（金）～6月9日（月）
先着順で、予定数に達した場合は期間終了前でも受付を終了します。
- 問合せ先 次世代郊外まちづくり 家庭の省エネプロジェクト実行委員会事務局
Tel 045-902-8957 10:00～17:00（土・日・祝日、年末年始を除く）



三遊亭京楽師匠

落語家 三遊亭京楽 プロフィール

1964年横浜市生まれ。1988年五代目三遊亭圓楽に入門後、1992年真打にスピード昇進。古典落語はもとより、新作にも意欲的に取り組み、防災落語、福祉落語、環境ミュージカル落語などを発表。また阪神・淡路大震災の直後から毎年チャリティー落語会を開き、収益を被災地や福祉団体に寄付。アメリカで字幕落語の独演会を開くほか、香港・台湾などでも公演し、喝采を浴びる。趣味の水墨画は個展を開く腕前。

会場案内図・位置図



参 考

■次世代郊外まちづくり

「既存のまちの持続、再生」を目的に、地域住民、行政、大学、民間事業者の連携、協働によって「暮らしのインフラ」と「住まい」を再構築し、少子社会、高齢社会の様々な課題を一体的に解決していくことを目指していく従来にない参加型、課題解決型のまちづくり手法で進めるプロジェクトです。横浜市が推進している「環境未来都市」実現に向けた「環境未来都市推進プロジェクト」のひとつである「持続可能な住宅地モデルプロジェクト」として位置付けられています。

・次世代郊外まちづくり URL <http://jisedaikogai.jp/>

■スマートコミュニティ推進部会

「次世代郊外まちづくり」の主要な取組として、快適かつ省エネルギーな街づくりを目指し、既成市街地における生活者中心のスマートコミュニティ化を目的に、横浜市と東急電鉄が民間企業などと共同で平成24年12月に設置した部会です。

以 上